

# 鹿児島県漁海況週報

平成30年3月29日発行(3月22日～3月28日)  
第2748報【旧暦:2月6日～2月12日/月齢4.6～10.6/潮汐:中潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、3月27日現在、竹島の南8.5マイル付近にあり、接岸している。

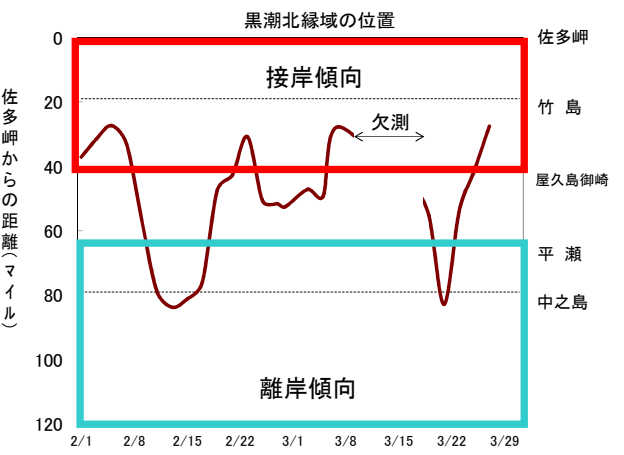
### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、3月27日現在、47マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域で変わらず、その他の海域で0.1～4.7℃昇温した。

平年比較では、屋久島御崎、笠利崎で“著しく高め”、与路島で“かなり高め”、鹿児島、佐多岬で“平年並”、その他の海域で“やや高め”となった。



### 表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.6	+0.0	+0.8	やや高め
鹿児島	17.2	+0.1	+0.4	平年並
佐多岬	18.7	+0.8	+0.2	平年並
竹島	21.3	+1.3	+1.0	やや高め
屋久島御崎	23.2	+4.7	+2.0	著しく高め
中之島	23.2	+0.6	+0.9	やや高め
笠利崎	22.8	+1.1	+1.4	著しく高め
与路島	22.2	+1.2	+1.0	かなり高め
与論	22.0	+0.7	+0.6	やや高め
甕海峡	18.6	+1.3	+1.1	やや高め

鹿児島～那覇定期客船観測は3/27-28  
串木野～甕定期客船観測は3/28

## 【漁況】

### ○定置網

甕島海域では、週計でフリ(3～12kg)が1.6トン、メジナ(0.5～2kg)が300kgの入網。西薩南部海域では、フリ(4kg)が200～1500尾/日、フリ(1.5kg)が600尾/日、サワラ(2.5～3kg)が200～600尾/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マアジ(50～300g)が600～900kg/日、ハガツオ(1.4～1.6kg)が100～150kg/日、フリ(4～5kg)が1日のみ1.7トンの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でフリ(7～8kg)が500kg、マアジ(100～700g)が400kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で49統がサハ類中、マアジ小、フリ主体に173トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でフリ、サハ類、カクチイワシ主体に11.1トンの入網。

### ○キビナゴ刺網

甕島海域では、5～8箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、5～10箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計で70箱の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期		
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	3	61	屋久島 枕崎沖	マアジ大44 サハ類中35 マアジ中15	20.2	1	32	3	212
		中	12	79	甕東 縄瀬	サハ類豆60 サハ類小13 マダイ8	6.6	10	103	15	308
	枕崎	大	4	260	宮之浦 黒島 開聞沖	ゴマサハ中小38 マサハ中小29 マアジ中小13	65.1	6	541	9	717
		中	16	260	立目崎沖 黒島 種子島南 馬毛島	マサハ中小35 ゴマサハ豆15 マサハ豆13	16.3	17	514	29	1343
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	7	321			45.8	7	573	12	929	
	中	28	339			12.1	27	617	44	1651	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	0	—	2	195	
棒受網	阿久根	29	38	阿久根沖 長島	カクチイワシ98	1.3	26	28	67	102	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	49	173			3.5	44	161	45	89	
刺網	阿久根	48	6	甕 長島 牛深沖	キビナゴ100	0.1	32	2	36	3	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—		—	0	—	0	—	
	海旋	0	—			—	0	—	1	610	
	山川	中	2	12		カツオ小59 キハダ32 メハチ5	6.0	0	—	1	3
海旋		1	496		カツオ小49 キハダ20 メハチ17	495.6	3	1678	1	1067	

### ○トビウオロブ曳網

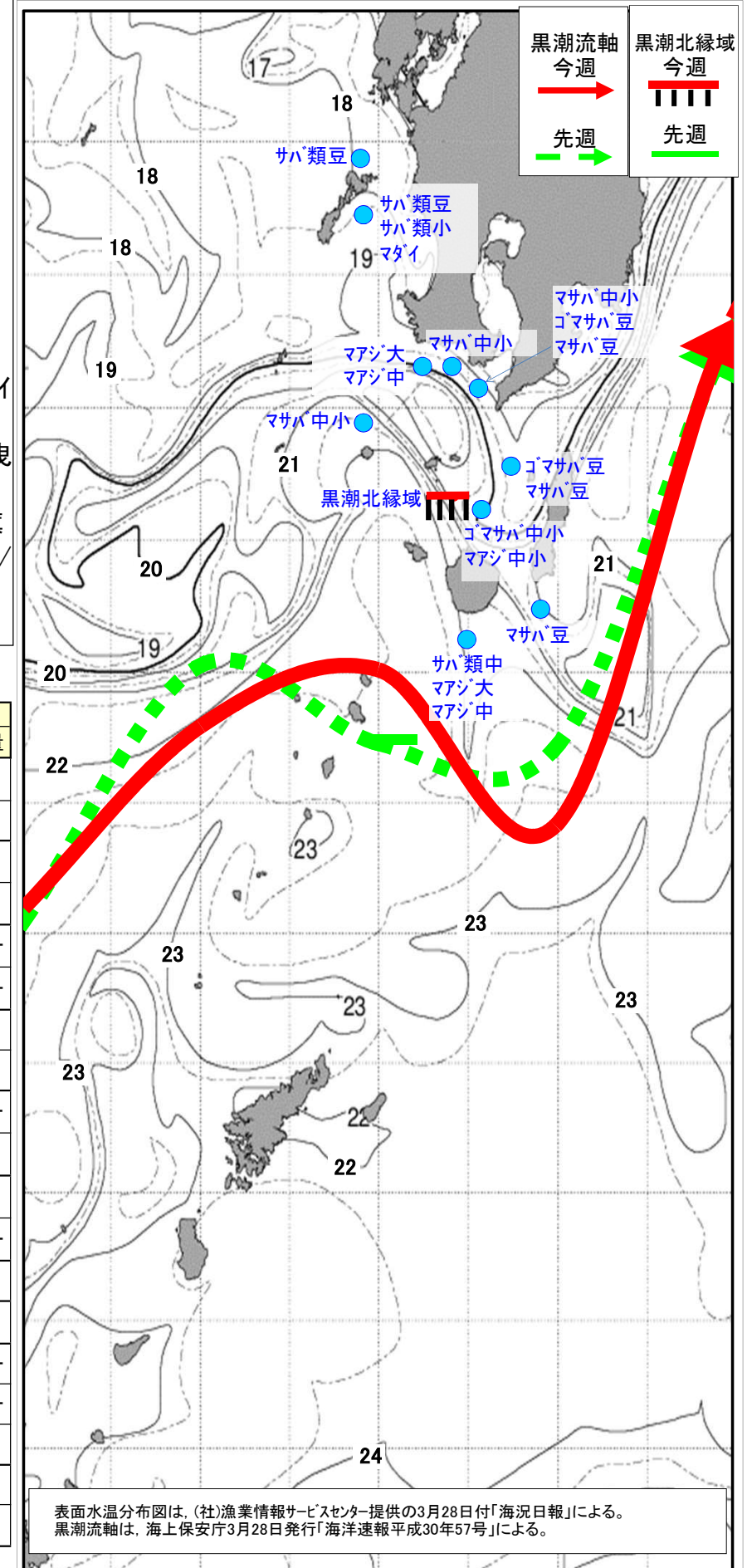
種子島海域では、大トビを110～350箱/統・日の漁。屋久島海域では、大トビを14～137箱/統・日の漁。

### ○バッチ網

志布志湾海域では、製品で17トンの入札があった。

### ○その他

甕島海域では、一本釣りでマダイ(1～6kg)を週計で230kgの漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(1～2kg)を50～200kg/隻・日の漁。底曳網でツキカイ(70～80g)を100kg/隻・日の漁。延縄でキダイ(300g)を30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマダイ(1～7kg)を0.1～1トン/隻・日の漁。志布志湾海域では、刺網でヤマトカマス(100g)を120kg/隻・日の漁。底曳網でアオリイカ(1～2kg)を10～20kg/隻・日、コウイカ(0.3～2.3kg)を10kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの3～4日操業でソデイカ(胴体のみ11kg)を500kg/隻の漁。一本釣りでハマダイ(1.5～2kg)を50kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の3月28日付「海況日報」による。黒潮流域は、海上保安庁3月28日発行「海洋速報平成30年57号」による。